

エアージャッキ 35トン 取扱説明書

【品番】 AJ-35

この度は、KIKAIYA「エアージャッキ 35トン」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。
- * 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3
(MAIL) info@kikaiya.com

「ご注意」

適切な取り扱いで本機の性能を十分発揮させ安全な作業をしていただく為、ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してからご使用ください。

本機を本来の使用用途以外の目的では使わないでください。(本製品の改造はしないでください)

本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。

安全上の注意や製品仕様などは改良の為、予告なく変更される場合があります。そのため、お客様が購入された製品と、取扱説明書に記載された内容が一部異なる場合がありますのでご了承下さい。

(本書記載内容は、改良のため予告なく変更する事があります)

■開封時

※開封したらすぐに中身を確認してください。

※付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。

※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封し動作確認をしてください。

■調査及び修理をご依頼の前に

*故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。

*調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

■注意

- 下記注意事項を必ず読み、正しく安全にお使いください。
- 本製品は、ジャッキアップ・ジャッキダウン専用です。荷重を長時間保持したり、車輛を持ち上げたまま移動させたりしないでください。
- 能力以上の荷重を絶対にかけないでください。
- 荷重は受け台の中心で受けてください。ずれるとジャッキの破損や重大な事故を起こす可能性があります。
- 必ず自動車メーカーが指定したジャッキポイントで上昇させてください。
- ジャッキアップした状態では車の下に入らないでください。
- ジャッキアップは、ジャッキスタンドが入る高さで止めてください。
- 持ち上げた後はジャッキスタンドで荷重を受け、作業中も常にスタンドを使用してください。
- 湿った場所や濡れた場所、可燃性のガスや液体がある場所で使用しないでください。
- 子供が立ち入らない、明るく清潔で乾燥した、水平な場所で作業してください。
- ジャッキ作業の際は、アルコールや薬物の影響下では使用せず、コンクリートなど強固な床の上で、作業に適した服装でご使用ください。保護具(保護メガネ/手袋等)をしてください。
- 使用しないときは、乾燥した、子供の手の届かない場所に保管してください。
- 使用前や定期的に、各部に異常・不具合・損傷・破損がないか点検してください。
- 適切に作動しない場合は使用しないでください。

「仕様」

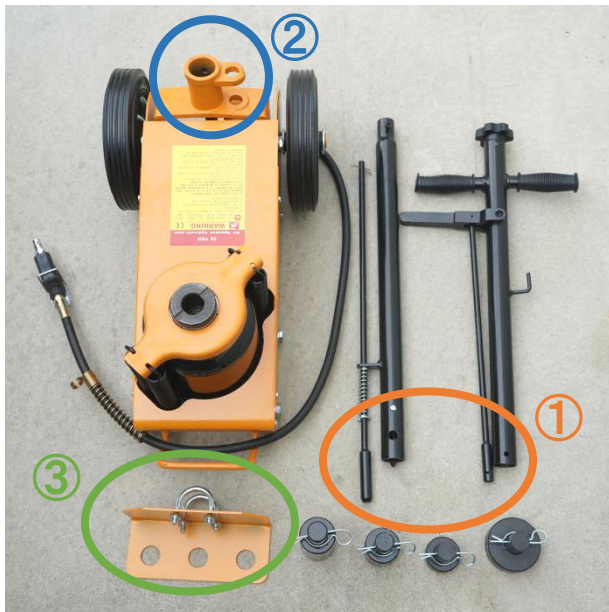
商品名(品番)	エアージャッキ 35トン(AJ-35)
本体重量	41kg
能力	35トン
受け金高さ	最低位 265mm～最高位 635mm(アタッチメント使用・調整補助ネジ最大時)
シリンダーストローク	150mm
使用エア圧力	120-200PSI(0.82-1.37Mpa)
アタッチメント	4種類付属 Φ46×H100mm、Φ46×H50mm、Φ46×H23mm、Φ70×H23mm
梱包箱サイズ	635×365×300 mm(重量 43kg)

SIZE [単位:約mm]

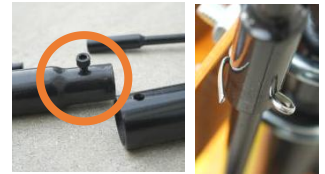


「組立方法」

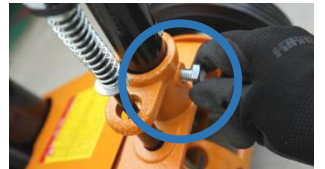
※組立には 6mm 六角レンチ、17mm スパナ、14mm スパナ、ペンチが必要です



①軸に付属しているネジを外し、そのネジでハンドルを繋ぐ(ストッパーは割りピンで止める)



②差し込み口に付属しているナットを緩め、軸を差し込み、ナットを締める



③アタッチメントホルダーをハンドル軸に取付ける



「使用方法」

ジャッキアップはバルブを CLOSE 方向(時計回り)に締め、エアーに繋いでレバーを押さえます。
バルブを OPEN 方向(反時計回り)に開くと、ジャッキダウンします。



【ジャッキアップ】

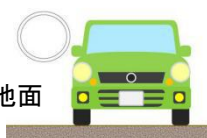
- ① 車輛のジャッキポイントにジャッキを合わせ、エアーを繋いでジャッキアップします。
必ずジャッキポイントの確認と車輪止めをしてください。
- ② ジャッキアップ後、ジャッキスタンドをジャッキポイントの高さに合わせて置きます。
- ③ ジャッキを下げて移動させます。
車体がジャッキスタンドで完全に固定されていることを確認してください。

「注意事項」

【使用環境】

(使用可能)

- 強固な地面
- 固い鉄板などを敷いた地面
- 平らな地面



(使用不可)

- 軟弱な地面
- 砂利や凸凹のある地面
- 斜面のある地面



【ジャッキポイント】

車輛により「ジャッキポイント」は異なります。破損する恐れがありますので必ず指定されたジャッキポイントでジャッキアップをしてください。

「メンテナンス」

※注油は機械油を使用してください(粘度 ISO VG10~30)

調整補助ネジ

使用前、使用後には必ずカプラの口に1~2滴注油してください。

給油口

必要に応じて調整補助ネジにも注油し、本体は乾いたきれいな布で拭いてください。



エアー抜き

気泡が油圧システムに閉じ込められるとジャッキ効率が低下する可能性があります。低下した場合は空気を抜いてください。

1. ジャッキのバルブを開きます(反時計回りに1-1/2回転)
2. 油圧ラムを下げ、外側にある給油口を取り外します
3. エアに接続し、エアバルブをしばらく開いたままにします
4. エアとジャッキのバルブを締め、給油口を締めます

オイル交換

1. 油圧ラムを下げ、給油口を取り外します
2. ジャッキを倒し、オイルを抜きます
3. ジャッキを元に戻します
4. 充填穴の下縁までオイルを満たします
5. エアー抜きをします
6. 給油口を締めます